

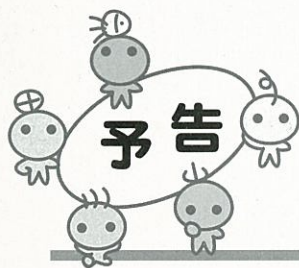
あなたの行動で 地球が変わる！！

エコアクションの輪を広げ

次世代へつなげていこう・・・



今年も  
よろしく  
お願い  
致します。



## 「企業が育む地域環境力」開催 —地域と連携した企業の取組み—

- ◆開催日時 平成21年2月3日（火）13:30～16:00
- ◆会場 いわて県民情報交流センター8階 812研修室（アイーナ）盛岡市盛岡駅西口
- ◆主な内容 基調講演 演題「企業と地域のコラボレーション」  
大滝精一氏 東北大学大学院経済学研究科教授  
事例の紹介 2企業予定
  - 「地域の魅力を生かした新しい自動車学校づくり（仮）」  
(株)陸前高田自動車学校 代表取締役社長 田村 満 氏市民提案プロジェクトからの発表
  - 森林と県民の暮らしを結ぶカーボン・オフセットプロジェクト
  - バイオディーゼル燃料ネットワーク発表者と参加者との交流
- ◆主催 NPO法人環境パートナーシップいわて・東北環境パートナーシップオフィス

### EPO東北運営に関わる基本的な考え方

- ・多様な「ひと」と「人」とのネットワークが機能できる活動を推進していく。
- ・EPO東北に関わる「ひと」の温もりが感じられる、「ひと」が活かされている実感のある運営を目指す。



## 企業訪問



- ・平成20年12月10日（水） 15：30
- ・訪問先 リコー東北銚子支社
- ・所在地 盛岡市本宮字宮沢93-1
- ・取材協力者・野崎武典氏（支社長室副室長）  
・藤原敏代氏（環境管理責任者主任）

目指す環境経営とその成果などについてお話しをしていただきました。  
「あなたのオフィスも地球環境とつながっている」というポスターが印象的でした。



### 1

- ・省エネ
- ・節電活動でCO<sub>2</sub>削減
- ・地球温暖化防止

- ・朝 <始業時間まで消灯>
- ・日中 <誰もいない部屋、誰もいないエリア消灯>
- ・昼 <12：00～13：00 在籍者がいても消灯>
- ・夜 <19：30 強制退社、  
月に1度エコデー-18：30退社実施>



オフィスすっきり

**成果** 電力約30%削減

### 3

- 徹底した社員教育・・・
- 分別・整理など・・・

- ・なぜ環境活動をするのか  
社員全員が共通理解をすることで行動につながる！
- ・分別の間違いを朝礼でチェック  
抜き打ちパトロール（机の中の整理チェック）
- ・社員の意識の変化・・・  
スタート開始時  
○やりたいやつだけやればいい  
○面倒くさい  
○やってられない  
○自分ひとりくらいやらなくても  
など・・・



分別ごみ箱1箇所に設置

**成果** 現在は、やって当たり前！  
全員参加の環境保全活動実施中

### 2

- 省資源・リサイクル活動で  
ごみ処理量削減と再資源化

- ・ペーパーレス  
紙文書を電子化、全社レベルで情報共有
- ・個人のごみ箱を廃止  
ごみ箱とリサイクルコーナーを同じ場所に設置



机の中の整理整頓

**成果**

- ・用紙購入量約65%削減
- ・可燃ごみ約80%削減

### 4

#### CSR活動について

リコーグループは全社員が地球市民、企業市民であるという理念の基に人にやさしい、地球にやさしい企業、グローバルに継続的な発展をめざす企業活動をすすめている。

#### 私たちの行動

- 《自主創造》  
自ら行動し、自ら作り出す
- 《お役立ち精神》  
相手の立場に立って考え行動する
- 《人間主体の精神》  
会社の発展と個人の幸福の一致をはかる

取材 渡邊 彰子・佐々木 聡



## ◆北上市の家庭ごみ有料化

12月2日の某新聞は、北上市ごみ有料化について「手数料化スタート」「混乱もなく順調な滑り出し」と報じていたが、一方で12月10日の同紙では、北上市の短所、弱点として「ごみの不法投棄」を市民が指摘したと報じている。

そして、12月6日の別な新聞夕刊では、昨年11月16日のNHKテレビ「クローズアップ東北」に出演した盛岡市の松村ウメ子さんが「リサイクルしやすいように生産する拡大生産者責任という仕組みが国内で機能していない」と指摘し、国として根本的なごみ減量体制構築を進めるべきだと提言している。

今、北上市では、有料化は、システムへの転換に過ぎないとして、市民が「北上市ごみ減量市民会議」を結成し、リサイクルやごみステーションそして生ごみ堆肥化などについて提言書作成を急いでいる。

北上市 高橋 求

## ◆便利な生活はエネルギーを消費する！

一般にエネルギーを作るには大量のCO<sub>2</sub>を排出する。(原子力発電所も建設、運用のために実際にはかなりのCO<sub>2</sub>を発生している)

便利になればなるほどCO<sub>2</sub>の排出量は増える。CO<sub>2</sub>は温室効果ガスであるため、排出量の増加は、回り巡って気候変動をもたらす。生活の便利さと気候変動は簡単に結びつかないが、実際には深い関係がある。一度獲得した便利さは、簡単に手放せない。ではどうするか。欺瞞的だが、便利さを享受しつつこれを見直す生き方しかない。65億にまで達した人類が生活のために排出するCO<sub>2</sub>の量は膨大である。特に先進国の排出量は半端でない。私たちひとり一人のちょっとした生活のあり方が、CO<sub>2</sub>の排出を減らし気候変動を防止する。これに気づく必要がある。生活の変容は、おもしろさにも通じる。例えば車をやめ、近いところなら自転車を利用する、また歩いてみる。車では知りえなかった意外な発見がある。工夫しおもしろさを感じるころからやってみる。できるところから始めるしかない。

盛岡市 櫻井則彰



## ◆ごみステーションの分別ができている地域を認めてあげよう！

分別が大変よく出来ている地域には、報奨金などのお金ではなく環境に優しいものを設備として提供する。

## ◆ごみ減量化をすすめるために目標値を数値ではなく具体物で示す！

例えば……りんごの産地であればりんご1個分を減らそう  
生ごみを出さない工夫として乾燥して減量するなど……

盛岡市 梅野克雄



## ◆もったいないから大切に使う＝ごみを出さない工夫

これは物に対しての想いだが、小さいうちから使い捨ての生活が当たり前だと、人とのかわりも無機質になって、本当に必要なちょっとした手間から生まれるふれあいや思いやりといった心が欠け、人に対してもつい自分勝手になって、その人との大切な時間や心を習慣で使い捨ててしまうのではないか。子どもの弁当はもちろん、集会などでも使い捨て容器の弁当や、ペットボトルで、おもてなし？

これが手作り弁当で、あたたかいお茶が隣から急須で回ってくるような会議だったら心の通い方がまるで違う。育った環境は、それが単なる「ごみを減らす」という行為だが、実は今の殺伐とした世の中を改善する鍵を握っているのではなからうか。

滝沢村 鈴木千里

## 新規受託事業の紹介

- 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金の岩手県内の申請窓口になります。
- 岩手県地球温暖化防止活動推進センター内（アイーナ5階）に申請窓口を設置します。
- 新築だけでなく既存の家屋でも、これから住宅用太陽光発電システムの設備を設置する方には補助があります。

### ◆要件・単価等

- (1) 対象要件 以下の要件を満たす太陽光発電システムの設置を行う者を対象とする。
1. 変換効率が一定以上のもの
    - ・変換効率が一定の数値を上回るもの（太陽電池の種別ごとに基準値を設定）
  2. 一定の品質・性能が一定期間確保されているもの
    - ・電気安全環境研究所（JET）の「太陽電池モジュール認証」相当を受けているもの
    - ・性能の保証、設置後のサポート等がメーカー等によって確保されているもの
    - ・3kWあたりのシステム価格が一定以下のもの
    - ・システム価格が70万円/kW以下であり、高い普及効果が見込まれるもの
- (2) 補助単価 7万円/kWの補助を実施  
※一般家庭での設置（3～3.5kW）の場合、平均的な補助額は20万円～25万円
- (3) 補助件数 補正予算により3.5万戸程度の補助を想定
- 申請窓口の設置は平成21年1月13日から3月31日まで、申請にかかる説明会は1月中・下旬に開催する予定です。
  - 以上に関する問い合わせ先は…電話 019-656-9391 FAX 019-656-9392 です。

## 会員だより

### ◆いわて森・川・海交流フォーラム

- 開催日 平成21年1月18日（日）13:00～16:00
- 会場 いわて県民情報交流センター 8階 804B会議室（アイーナ）
- 主な内容 基調講演「サケを忘れた川」  
朝日田 卓 氏（北里大学海洋生命科学部准教授）  
県内6団体の活動事例発表  
環境パートナーシップのつどい
- 主催 岩手県・環境学習交流センター



### ◆第9回東北「川・水環境」ワークショップ

～出会おう！語ろう！感じよう！～

- 北東北「川・水環境」ワークショップ
- 日時 平成21年1月31日（土）～2月1日（日）
  - 場所 アクアパル（秋田県由利本荘市北裏地54-1）
  - 主催 北東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会
- 南東北「川・水環境」ワークショップ
- 日時 平成21年2月7日（土）～8日（日）
  - 場所 伊達市保原中央公民館（福島県伊達市保原町字宮下111-4）
  - 主催 南東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会
- 問い合わせ  
東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会事務局  
NPO法人 水環境ネット東北内  
TEL 022-723-1390 FAX 022-723-1391

### ◆特定公益信託いわてNPO基金

平成20年度（第8回）公開審査会開催

- 平成20年度いわてNPO基金  
公開審査には、「展開コース」への助成申請11団体が参加します。  
（平成20年12月に行われた書類審査を通過した団体の参加です。）
- 日時 平成21年2月21日（土）13:00～16:30
  - 場所 アイーナ6F 団体活動室（予定）  
〈スケジュール〉
  - ・開会式 13:00  
13:30～14:30 団体プレゼン前半6団体  
14:40～15:40 団体プレゼン後半5団体
  - ・審査発表、閉会式 16:20～
- ※公開審査会には一般の方々の参加大歓迎です。  
※申込み不要です。

### ～わたしの一言～

地球温暖化より就職温暖化？

現在、新卒者の就職内定取り消しや大規模なリストラ、我々の問題視する温暖化どころではない危機的状况に突入しております。

・・・しかしながら、今一度温暖化について皆で考えてみましょう。

そのカテゴリーには新たな職種や技術があなたを必要としている社会があります。国内はもとより、岩手県内にも温暖化対策の優れた技術を持つ優秀な企業や団体がたくさんあります。

是非、皆さんでヒントを見つけてください。

奥州市 高橋昇一郎

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

本年は、皆さまの活動がより積極的に見える化に挑戦していただきたいと期待しております。

さて！ニュースレターですが、企業訪問は連載になります。CO<sub>2</sub>削減（ごみ減量）何を期待する？の第2弾は対談形式の予定です。皆さまのご意見、ご感想をお待ちいたしております。 担当 渡邊

発行：NPO法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 盛岡市厨川5-8-6 TEL 019-643-8570 FAX 019-643-8573 e-mail kanpai@utopia.ocn.ne.jp